



# Eagnas

## Smart-909 Stringing Machine

### User's Manual

MAXLINE

〒278-0001 千葉県野田市目吹1791-2  
HP: <http://www.eagnas.com/japan/>  
E mail: eagnas.jp@chic.ocn.ne.jp  
Tel: 047-199-9267  
Fax: 047-199-9265

## 目次

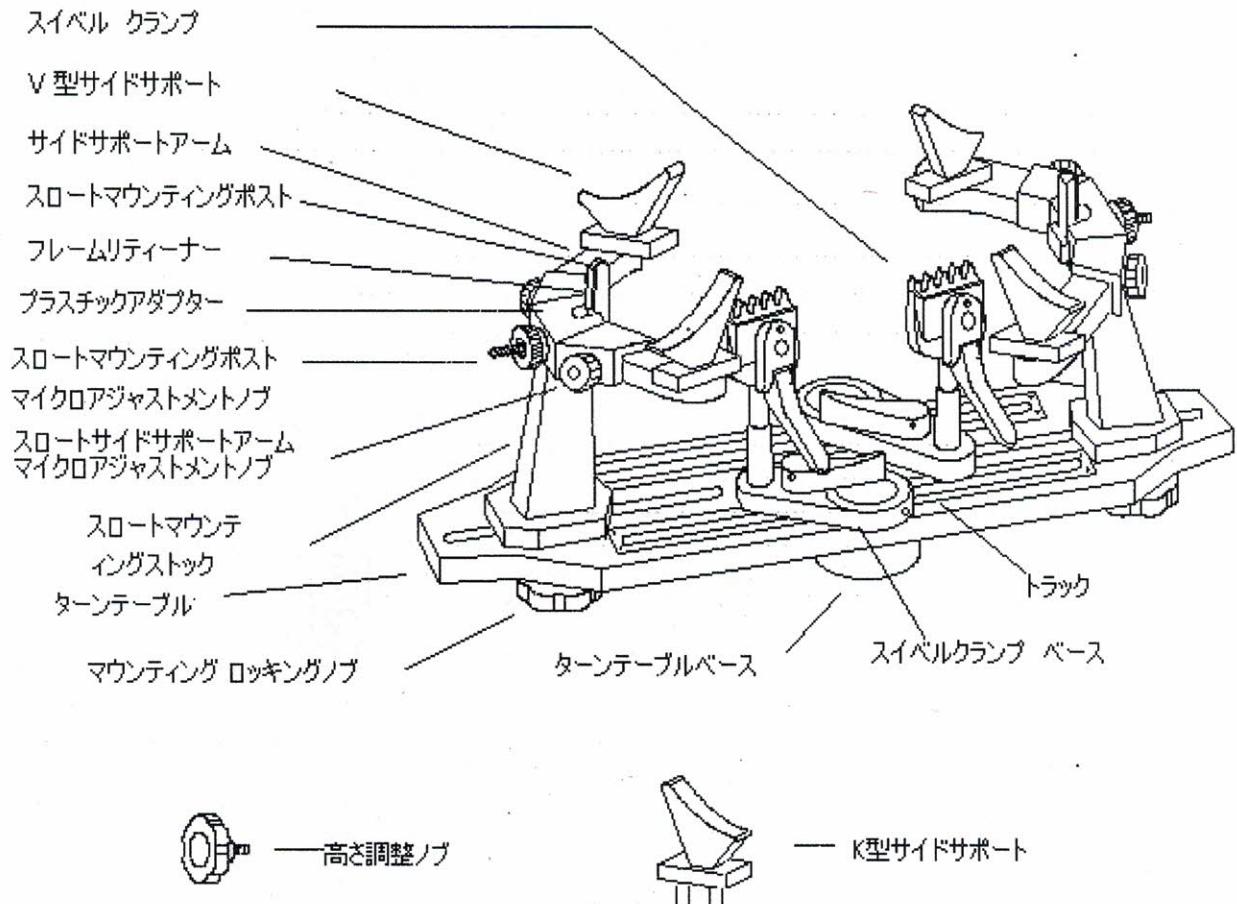
### 本文

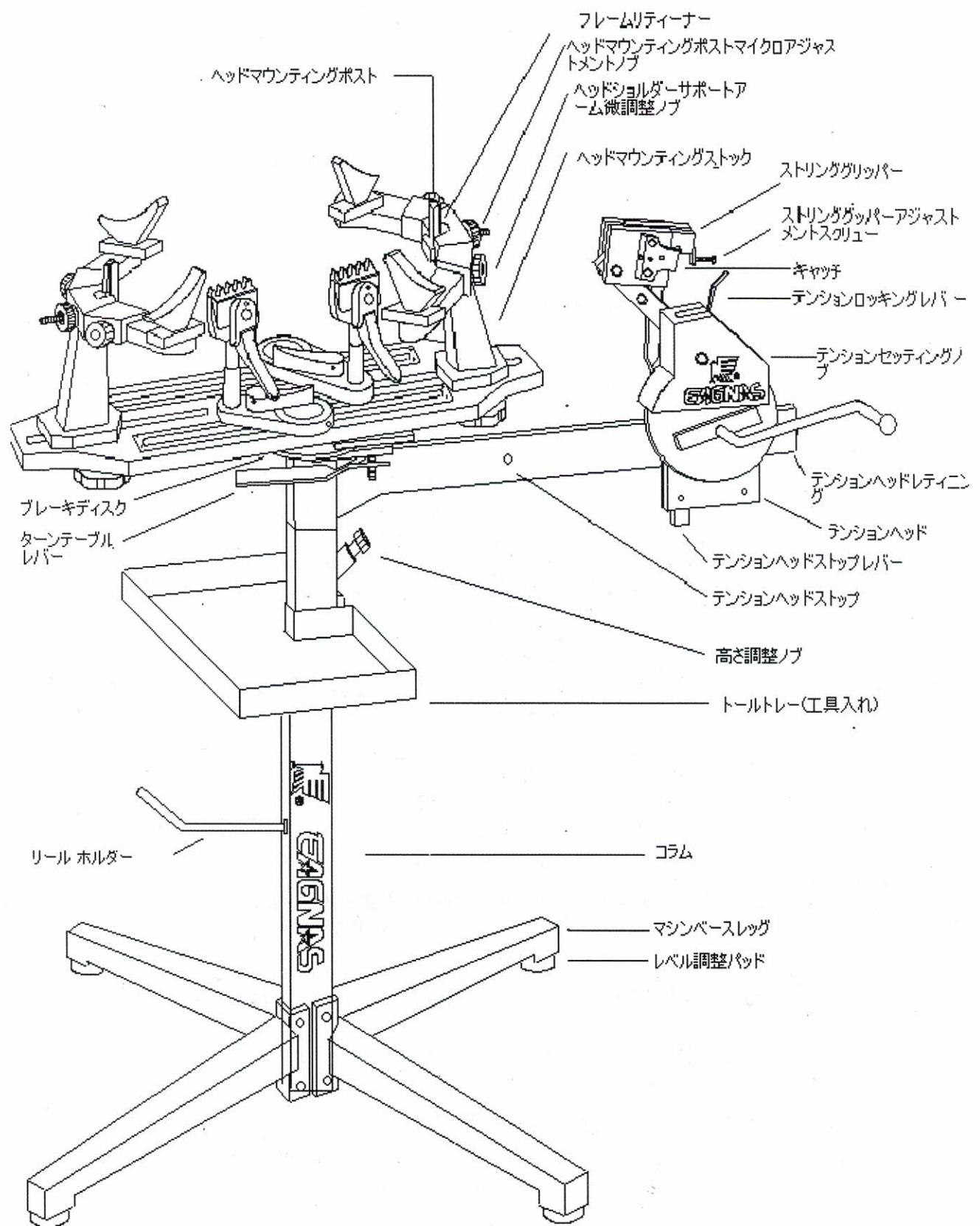
1. 解説と内容確認 .....	2
2. 組み立て方 .....	3
3. ラケットのセッティング .....	5
4. メンテナンス .....	6
5. トラブル対策 .....	7
6. テンション表示検定 .....	8

### 補遺

A. 付属工具と別売り工具の紹介 .....	A-1
B. ストリングクランプの調整について .....	B-1
C. スイベルクランプのベースの調整について .....	B-1
D. 糸の張り方の説明 .....	D-1

## Anatomy of EagnasSmart-909 Stringing Machine





## 1. UNPACKING AND INSPECTION解梱と内容確認

Eagnas Smart-909ストリンギングマシンは、1個のカートン箱に梱包され発泡スチロールで内包保護されて出荷されています。

コラム 1ヶ、トールトレー(工具入れ)、高さ調整ノブ・1ヶ、テンショントラックアームアセンブリー(ターテーブルブレーキアセンブリーを含む) 1ヶ、テンションヘッド 1ヶ、ターンテーブルアセンブリー 1ヶ、マウンティングストック(ショルダーサポートアームアセンブリー 2ヶと マウンティングポストアセンブリー 2ヶを含む。) 2ヶ、ストリングクランプ 2ヶ、使用説明書 1冊、

**Accessories:** four K-shaped side supports, one 6mm T-shaped Allen wrench (hex wrench), one 5mm Allen wrench (hex wrench), one 3mm Allen wrench (hex wrench), one 2.5mm Allen wrench (hex wrench), one 10mm wrench, one Phillips screwdriver

アクセサリー： K型ショルダーサポート 4ヶ、 6mm 6角レンチ 1ヶ、 5mm 6角レンチ 1ヶ、 3mm 6角レンチ 1ヶ、 2.5mm 6角レンチ 1ヶ、 10mm スクリュードライバー 1ヶ

梱包を解く前に、カートン箱に損傷がないか確認してください。Eagnas Smart-909 ストリンギングマシンをカートン箱から解梱する場合に下記の手順に従ってください。

- Step 1. カートン箱を封じているテープをカットし、
- Step 2. カートン箱のふたを開く
- Step 3. ターンテーブル部品を注意してカートン箱から取り出す。
- Step 4. テンションヘッド、マウンティングストックアセンブリー2ヶ、コラム、トールトレー、マウンティングポストアセンブリー 2ヶ、とアクセサリーバッグを箱から取り出す。
- Step 5. Eagnas Smart-909 ストリンギングマシンに損傷がないか、調べる。
- Step 6. カートン底部梱包保護用プロテクターを除去する。付属品が、時々保護用プロテクターの下に落ちる。

このEagnasSmart-909ストリンギングマシンは、生産ラインで組み立てられ、テストされています。

品質管理部門による検査に合格した後、このEagnas Smart-909 ストリンギングマシンは、いくつかの部位に分解されて出荷用に梱包されています。

もしも、部品が不足しているか、あるいは、損傷していましたら、当社の代理店または、営業責任者に申し付けてください。お客様から当方に返送される場合に必要となりますので、梱包材料や出荷用コンテナ等は、保管して置いてください。

## 2. 組み立て方。

**Step 1.** 支柱を作業台の上にしっかりと置く。支柱に対して1個の脚を取り付ける。脚の上にある4個の穴と支柱の穴を合わせて並べる。5mmアレンレンチを使って、各4個のネジを締めて固定する。他の3個の脚についても、同様の作業を行う。

**Step 2.** 地面に対しベースとコラム(支柱)をしっかりと置く。ベースが地面に水平になるように置く。  
必要なら、水平調整用パッドで調整してベースを水平にする。

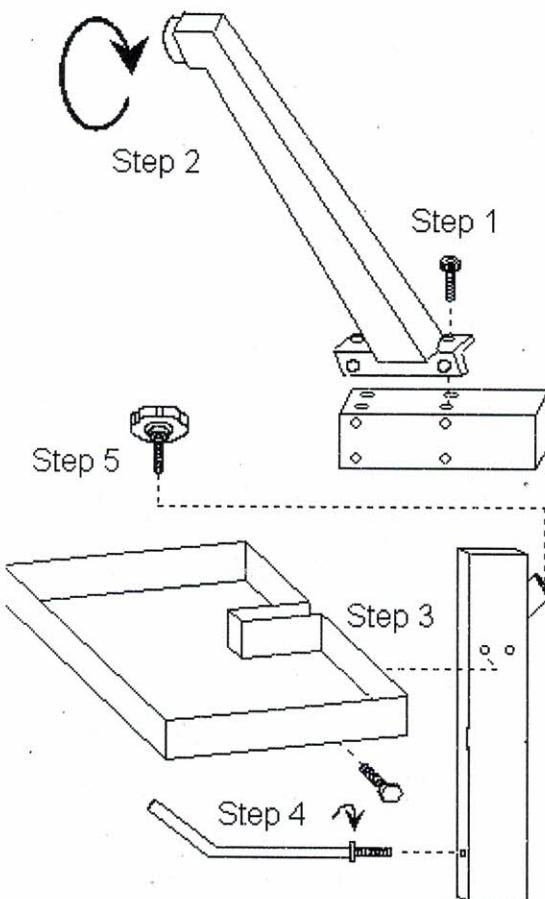
**Step 3.** 支柱の側面から4個のねじを取る。支柱の側面にツールトレーを取り付ける。支柱の4個の穴とトレーニーの穴を重ね合わせて、10mmのレンチで4個のねじを締めて取り付ける。

**Step 4.** リールホルダーを支柱の下部に取り付ける。10mmレンチでナットを締めて取り付ける。

**Step 5.** コラムの横にある穴に高さ調整ノブを取り付ける。

**Step 6.** コラムのトップにある高さ調整ノブを、反時計回りに回すと、テンショントラックアームアセンブリーをコラムに容易に挿入できる。

**Step 7.** ターンテーブルベースの上にターンテーブルを取り付ける。4個のターンテーブル ベース上の穴とターンテーブルの穴を合わせて並べる。6mm 6角レンチを使って、各4個のネジを締める。



**Step 8.** テンショントラックアームアセンブリーをカラムの中で注意深く、下げてゆく。

**Step 9.** ブレーキディスクリテーニングスクリューを取り付ける。

**Step 10.** 10mmレンチを使って、ターンテーブルに対してナットを締めて、それを固定する。ブレーキディスクとねじの頭の間に3mmの隙間があることを確認する。他のねじについても、同様の作業を行う。

**Step 11.** マシンの方向にターンテーブルロックキングレバーを押して、ターンテーブルのロックをはずします。

**Step 12.** ターンテーブル上のトラック内にヘッドマウンティングストックを取り付ける。

マウンティングストックがトラックに沿ってスムースに動く事を確認する。

スロートマウンティングストックについても同様の作業を行なう。

**Step 13.** マウンティングポスト部位からマウンティングポストマイクロアジャストメントノブをはずす。マウンティングポスト部位をヘッドマウンティングストックとサイドサポートアームに挿入する。マウンティングポストマイクロアジャストメントノブを元のマウンティングポスト部位の位置に取り付ける。スロートマウンティングポストについても同様の操作を行なう。

**Step 14** テンションロッキングレバーを留め金の方に押し戻して、テンションヘッドをリリースする。

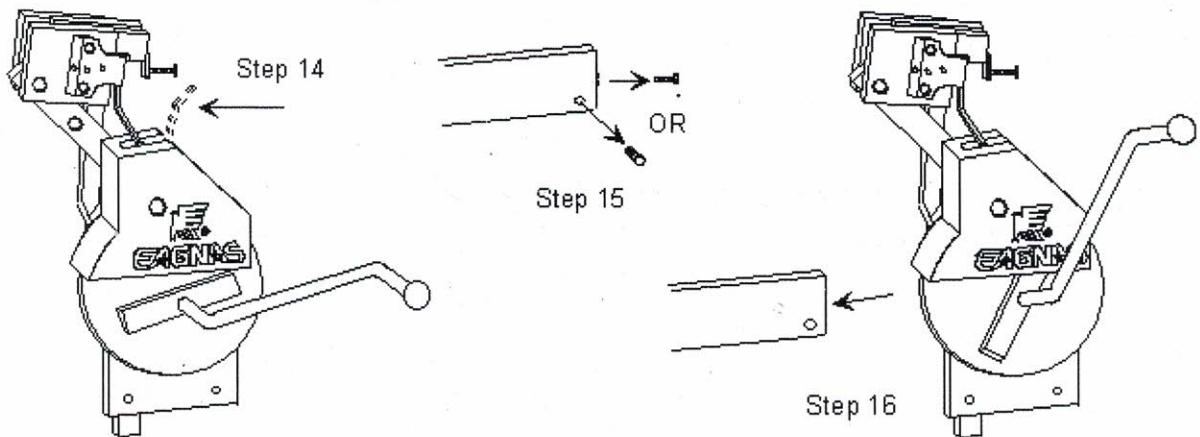
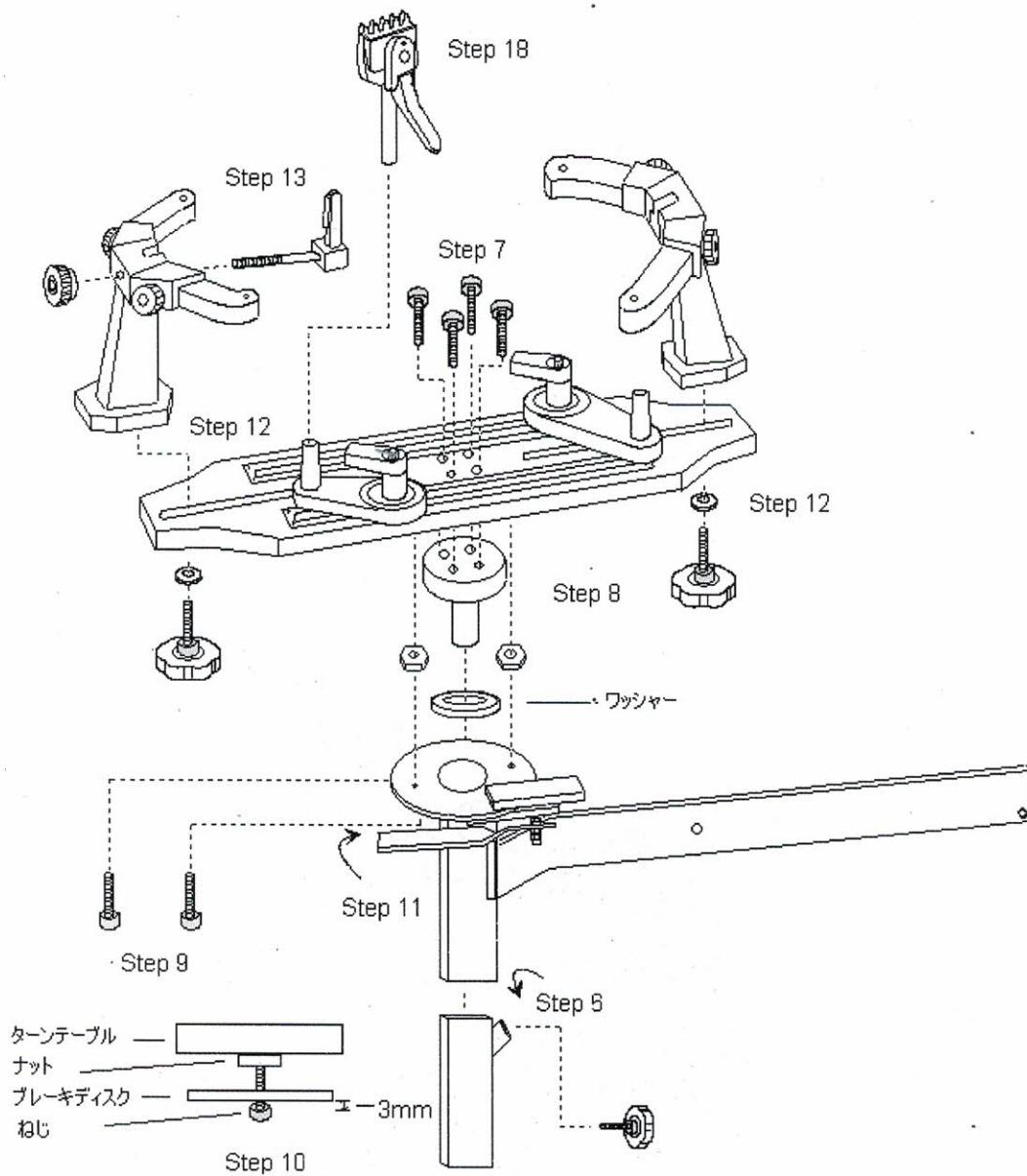
**Step 15.** テンショントラックアームからテンションヘッドリテーニングスクリューをはずす。

**Step 16.** テンショントラックアーム上でEagnasSmart-909 tテンションヘッドをスライドさせる。

**Step 17.** テンショントラックアームにテンションヘッドリテーニングスクリューを再度取り付ける。

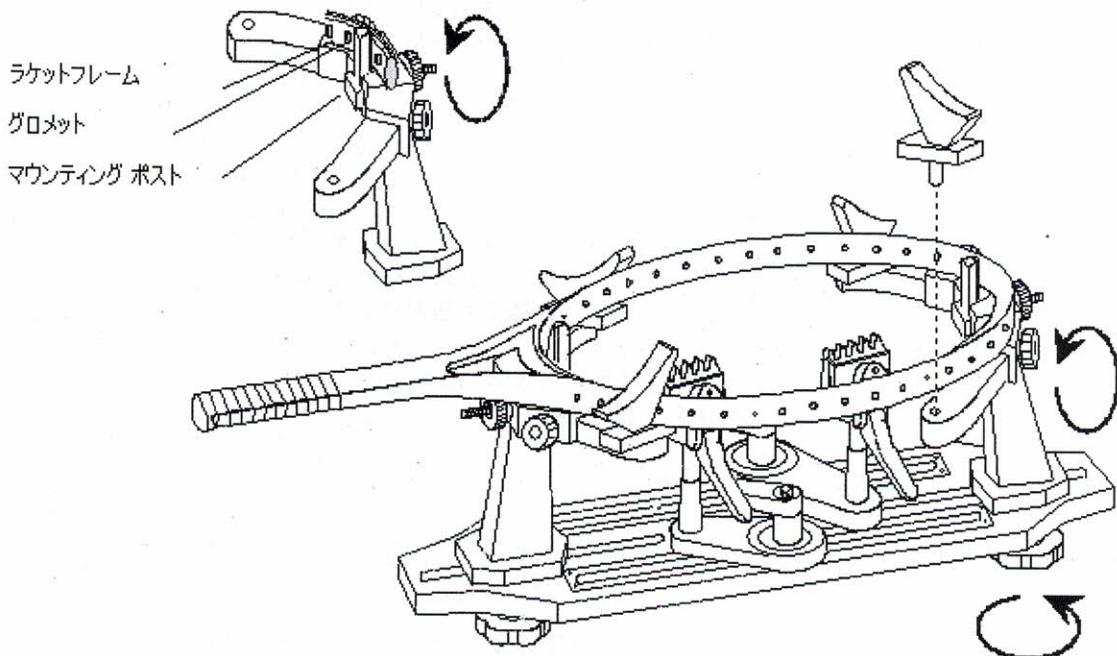
**Step 18.** 柔らかい布で、スイベルクランプのジョー部からグリースをふき取る。ターンテーブル上のベースにスイベルクランプを取り付ける。

**Step 19.** マウンティングヘッドアセンブリーを上下する事により希望する高さに調整する。高さ調整ノブを締めて、それを固定する。



### 3. ラケットのセッティング

- Step 1.** マウンティングストックロッキングノブを反時計回りに回して、両方のマウンティングストックを緩める。両方のEagnas Flex-920のマウンティングストック上にラケットを正しく置く。フレームのサイズが適応出来る様（水平方向の調節）に、両方のマウンティングストックの距離を調節する。ターンテーブルの中心から等距離になる様に、マウンティングストックを調節する。両方のマウンティングストックを定位置に固定するために、ノブをわずかに強めに締めておく。  
マウンティングストックロッキングノブに、余分な力を加えたり、締めすぎないようにする。それにより部品を損傷する事がある。二つのストリングクランプがフレームのストリング面全体に届く事を確認する。
- Step 2.** サイドサポートアームマイクロアジャストメントノブを反時計回りに回して、サイドサポートアームを調節する。



- Step 3.** K型サイドサポートをサイドサポート上の穴に挿入する。他の3つのサイドサポートについて同様の操作を繰り返す。
- Step 4.** ヘッドサイドサポートアームマイクロアジャストメントノブを時計方向に回して、K型サイドサポートにラケットフレームを確実にしっかりと保持させる。ラケットフレームを圧迫しない様にする。
- Step 5.** スロートサイドサポートアームマイクロアジャストメントノブを時計方向に回して、K型サイドサポートにラケットフレームを確実にしっかりと保持させる。
- Step 6.** ラケットフレームを圧迫しない様にする。ストリングング中にサイドサポートを除去しない様にする。マウンティングストックロッキングノブを締めて、ヘッドマウンティングストックを定位置に固定する。ノブに余分な力を加えたり、締めすぎないようにする。  
それにより部品を損傷する事がある。
- Step 7.** ヘッドマウンティングストックの外側に位置している ヘッドマウンティングポストマイクロアジャストメントノブを回して、プラスティックフレームレティナーがフレームを確実にしっかりと保持する様にする。ラケットフレームを引っ張らない。
- Step 8.** マウンティングストックロッキングノブを締めて、スロートマウンティングストックを定位置に固定する。ノブに余分な力を加えたり、締めすぎないようにする。  
それにより部品を損傷する事がある。

**Step 9.** スロートマウンティングストックの外側に位置しているスロートマウンティングポストマイクロアジャストメントノブを回して、プラスティックフレームレティナーがフレームを確実にしっかりと保持する様にする。ラケットフレームを引っ張らない

#### 4. メンテナンス

1. **EagnasSmaet-909**ストリンギングマシンは、出荷前に調整とキャリブレーションが行なわれていまれによりマシンは、正しく作動し、メンテナンスがほとんど不要です。  
**NOTE:** **Eagnas TCG-100**テンション測量器を用いて、約90日毎にテンションヘッドの設定テンション値を確認される事をお薦めします。
2. マシンを常にクリーンで安全な場所に保管してください。埃、グリース、湿気、熱源から遠ざけて保管してください。
3. **Eagnas**ストリンギングマシンは、埃や汚物が混入あるいは蓄積しない様に常時清掃してください。リングマシンの外部の埃を、柔らかな布またはブラシで表面をきれいにして、除いて下さい。ブラシはストリンギンググリッパーの周囲の埃を取りのに有効です。
4. 固まった埃やグリースは、中性洗剤を水に溶かした液体で湿らせた木綿布の付いた拭き取り棒で除出来るはずです。
5. テンションヘッドの中に絶対水が入らないようにしてください。
6. どのプラスティック部品も、有機溶媒（例えばベンゼン、トルエン、キシレン、アセトン、および類似の化合物）で清掃しないで下さい。これ等はプラスティックを損傷可能性があります。
7. 液状クリーナー、研磨剤クリーナー、エアゾールクリーナーは使わないで下さい。
8. ストリングクランプ、ターンテーブルのトラック、ストリンググラッパーを清掃する場合、イソプロピルアルコールと柔らかくきれいな布を使って下さい。
9. クランプベースの管の内部を清掃する場合、イソプロピルアルコールで湿らせた木綿布の付いた拭き取り棒を使ってください。
10. ストリングクランプのジョーおよびストリンググリッパーからワックスの塊を除去する場合、細かい繊維の研磨用布を使ってください。ごみの小片を除去する場合、イソプロピルアルコールで湿らせた木綿布の付いた拭き取り棒を使ってください。
11. ストリングクランプおよびストリンググリッパーからワックスの塊を除去する場合、サンドペーパーは使わないで下さい。
12. 清掃後に、ストリングクランプのポストおよびストリングクランプベースの管の内部に注油する場合、ミシン用油等の軽油を使ってください。
13. ターンテーブルのトラックに注油しないで下さい。
14. 清掃および注油に浸透性油（Penetrating oil）を使わないで下さい。
15. ストリングクランプがストリングを確実に正しく保持する様にする為に、**Eagnas**のストリングクランプを時々チェックしてください。
16. 糸張り作業終了後テンション値を9ポンドにリセットします。

#### 5. トラブル対策

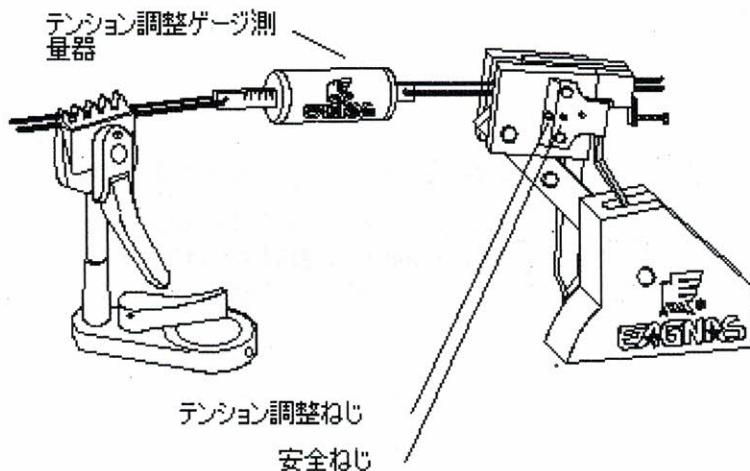
1. ストリングクランプがストリングを保持しない。
  - ・ストリングクランプのジョーを清掃する。
  - ・必要であれば、2.5mmアレンレンチでストリングクランプ上のネジを少し調節して下さい。
2. ストリングがストリンググリッパーからすべる。
  - ・メンテナンスセクションのクリーニング法説明書に従って、ストリンググリッパーを清掃してください。
3. ストリングクランプがスムーズに動かない。
  - ・ストリングクランプのポスト、ストリングクランプのベースの管の内部およびターンテーブルのトラックを清掃し、その後注油してください。
4. ストリングクランプベースを定位置に固定できない。
  - ・ターンテーブルのトラックを清掃する。

- クランプベースの底部表面をきれいにする。レンチで締めているナットをはずす。



## 6. テンション表示検定

**Step 1.** Eagnas Smart-909ストリンギングマシンが、適正に作動しないか、予定のテンション値に到達したのに、テンションロッキングレバーが出ない場合には、テンションヘッドを検定します。



**Step 2.** 検定作業時には、安全めがねをかけて下さい。

**Step 3.** テンションヘッドを60ポンドに設定し、ダイアルを0ポンドに調整します。Eagnas tension calibrator TCG-100テンション測量器の一方の端の糸を固定する為にストリングクランプを使い、Eagnas tension calibrator TCG-100テンション測量器

のもう一方の端についている糸をストリンググリッパーに挿入します。テンションヘッドのクランクをテンションロッキングレバーが飛び出すまで時計回り方向に回転させます。

**Step 4.** Eagnas tension calibrator TCG-100テンション測量器のテンション表示値とテンションヘッドの設定値が同じかどうか、

確認します。テンション測量器が正しいテンション値を示し、ストリングの伸びによる、正しくない検定値を避けるために、この作業を4~5回繰り返します。もし、測量器により表示されるテンション値がテンションヘッドの設定値と合わない場合は、テンションヘッドのストリングの保持状態を調整します。

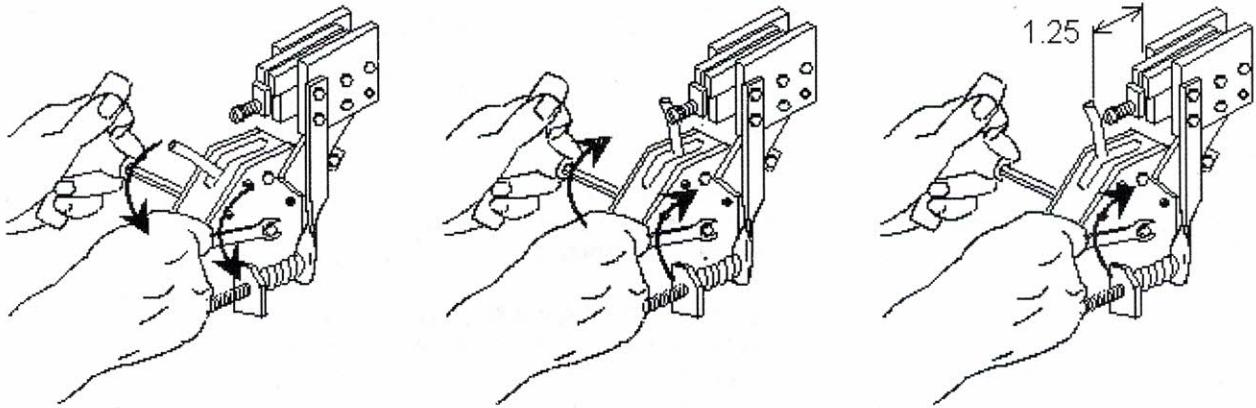
テンションヘッドをリリースし、ストリンググリッパーからストリングをはずします。

**Step 5.** 2mmレンチを使って安全ネジを緩めます。より高いテンションを得るために、2.5mmレンチを使ってテンション調整ネジを反時計回りにまわします。例えば、もし、テンションロッキングレバーが、60ポンドになる前にリリースされる場合、テンション調整ネジを反時計回りに回して留め金を下方向に調整します。

**Step 6.** 留め金の調整が終わった後、安全ネジを必ず締める様にしてください。

Step 7. 一定の期間使用後、テンションヘッドのテンションロッキングレバーの調整が必要になります。

例えば下図の様にテンションロッキングレバーがキャッチと離れすぎた場合、カバーにある穴を通して、ソケットのねじに6mmのレンチを差し込む。10mmレンチで、テンショヘッドの反対側の6角頭のねじを押さえます。6mmと10mmのレンチを、ロッキングレバーが元の位置に戻るまで、同時に同じ方向に回します。



Step 8. 両手で同時にねじを締めると、上左図の様に、下に回すとキャッチからどんどん離れる。

中央図の様に上向きにまわすとキャッチに近づく。適正な距離は1.25インチぐらい。調整終了後、6mmのレンチでねじを固定し、10mmのレンチで時計回りに回す。6角ねじを締める。締めすぎるとテンションヘッドが動きにくくなる。

## APPENDIX A

### OPTIONS AND SUPPLIES

#### 工具番号

#### 内容説明

KC0001	Key chain—tennis ball テニスボールキーホルダ
TCG-100	テンション調整ゲージ (キャリブレーター)
TT-001	テンションテスター (テンションメーター) ラケット面のストリングのテンションを測定する。
ST-106	工具セット：ラジオペンチ1個、ニッパー1個、きり2個、ストリングムーバー1個、ストリングストレッチャー1個、工具箱小1個
ST-108	工具セット：スターティングクランプ1個、カムアクションプライヤー1個、ラジオペンチ1個、ベントノーズラジオペンチ1個、フラットノーズペンチ1個、ニッパー1個、湾曲きり1個、きり2個、工具箱大1個。
ST-101	ストリングガイド、ステンレス製、グロメットの穴にストリングを通す時に便利な工具。
ST-102	グロメットグライダー 痛んだグロメットを除く時、便利な道具。
ST-105	プロストリングベッドカッター 頑強ステンレス製、ストリングを切る時、便利な道具。
PP-600	スターティングクランプ (プライヤーグリッパー) テンションをかける操作を始める時に、どんなタイプあるはズのアーリングに対してもスターティングクランプとして使用出来る。また、短いストリングをつなぎ合わせたり、端切れのストリングを使ってストリンググリッパーまで引き伸ばしてテンションを掛ける場合に便利な道具。
PP-700	グロメット交換ツール (グロメットリムーバー) どんなタイプあるいはサイズのグロメットでも。置き換える時に便利な道具。
PP-800	カムアクションプライヤー (修理用ペンチ) 修理作業用、短いストリングにテンションをかける時に使用するスリンクを結ぶ時に梃子の働きをする。
PN-3092	ストリングムーバー たて糸に対し、横糸を通す時に糸を引っ張る為に使用する。
PN-3050	バドミントン用フローディングクランプ アルミニウム製 ばね付き
PN-3080	テニス用フローディングクランプ アルミニウム製 ばね付き
PN-3089	オーバーサイズテニス用フローディングクランプ 金属製
PN-3090	普通サイズテニス用フローディングクランプ 金属製
PN-3091	バドミントン、スカッシュ用フローディングクランプ 金属製
PN-1002	テニス用回転式クランプ 頑強ステンレス製 サム調整可能
PN-1012	テニス用回転式細身クランプ 頑強ステンレス製 サム調整可能
PN-1013	バドミントン用回転式細身クランプ 頑強ステンレス製 サム調整可能
PN-7103G	Set of 10 Assorted Frame Retainers フレームリティナー
PN-8029G	Set of 4 K-shaped Side Supports K型 サイドサポート
AM-2003	Machines Cover マシン用カバー
BS-801	セッティングオフ用きり
NP-500	ラジオペンチ
NP-501	ベントノーズラジオペンチ



NP-502	フラットノーズペンチ
DP-507	ニッパー
BS-709	湾曲きり
BS-809	テニス用きり
BS-909	バドミントン用きり

